

## 具体的内容

### ・基本認識

- ・政策の大目標として、5つの国の姿を掲げるとともに、3つの基本方針を提示

### ・将来にわたる持続的な成長と社会の実現の発展

- ・「震災からの復興、再生の実現」、「グリーンイノベーションの推進」、「ライフイノベーションの推進」を主要な柱と位置づけ、科学技術イノベーション政策を戦略的に展開
- ・科学技術イノベーション推進に向けたシステム改革を推進
  - 戦略的な推進体制の強化 (「科学技術イノベーション戦略協議会(仮称)」の創設、産学官の「知」のネットワーク強化、産学官協働のための「場」の構築)
  - 規制・制度の改革、地域イノベーションシステムの構築、国際標準化戦略の推進 など

### ・我が国が直面する重要課題への対応

- ・上記以外の我が国が直面する重要課題を設定し、課題達成に向けた研究開発を重点的に推進。
  - 安全かつ豊かで質の高い国民生活の実現 我が国の産業競争力の強化 地球規模の問題解決への貢献
  - 国家存立の基盤の保持(国家安全保障・基幹技術の強化等) 科学技術の共通基盤の充実、強化
- ・重要課題の達成に向けたシステム改革を推進
  - 国主導で研究開発を行うプロジェクト(国家安全保障・基幹プロジェクト(仮称))の創設等
- ・世界と一体化した国際活動の戦略的展開
  - アジア共通の問題解決に向けた研究開発の推進 (「東アジア・サイエンス&イノベーション・エリア構想」など)
  - 科学技術外交の新たな展開 (我が国の強みを活かした国際活動の展開など)

## 具体的内容

### ・基礎研究及び人材育成の強化

#### ・基礎研究の抜本的強化

独創的で多様な基礎研究の強化(科研費の一層の拡充 など)

世界トップレベルの基礎研究の強化(研究重点型大学群の形成、世界トップレベルの拠点形成 など)

#### ・科学技術を担う人材の育成

大学院教育の抜本的強化 (産学間の対話の場の創設、大学院教育振興施策要綱の策定等)、研究者のキャリアパスの整備、女性研究者の活躍促進(女性研究者採用目標30%)、次代を担う人材の育成 など

#### ・国際水準の研究環境及び基盤の形成

大学の施設及び設備の整備、先端研究施設及び設備の整備、共用促進、知的基盤の整備 など

### ・社会とともに創り進める政策の展開

#### ・「社会及び公共のための政策」の実現に向け、国民の理解と信頼と支持を得るための取組を展開

- 政策の企画立案及び推進への国民参画の促進、リスクコミュニケーションを含めた科学技術コミュニケーションの促進

- 政策の企画立案及び推進機能の強化(科学技術イノベーション戦略本部(仮称)等)

- 研究資金制度における審査及び配分機能の強化

- 研究開発の実施体制の強化(国の研究開発機関に関する新たな制度の創設)

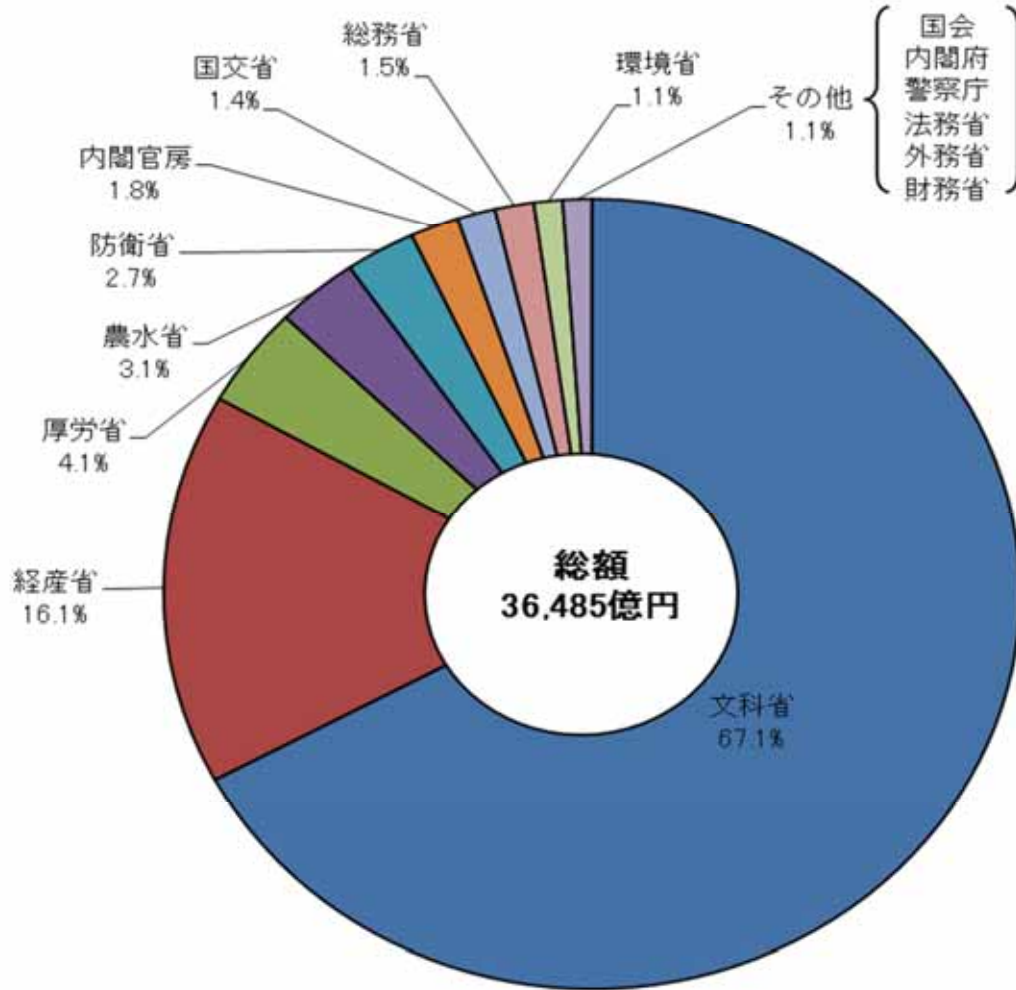
- 科学技術イノベーション政策におけるPDCAサイクルの確立

- 官民合わせた研究開発投資の対GDP比4%以上、政府研究開発投資の対GDP比1%及び総額2.5兆円 など

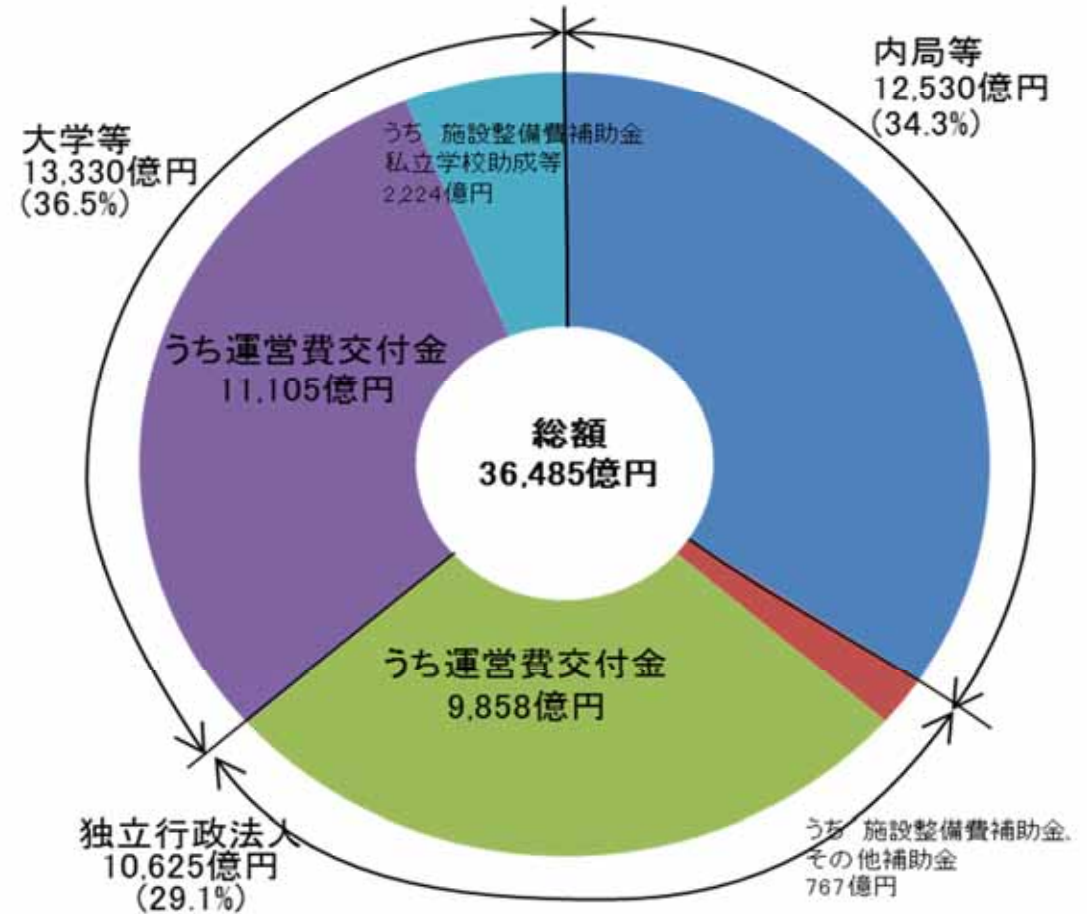
エネルギー基本計画等政府の他の計画等の検討結果を踏まえ、必要に応じ見直しを行う。

# 平成23年度科学技術関係予算の構成

## 【府省庁別割合】



## 【機関別割合】



# 平成23年度科学技術関係予算(各府省別)

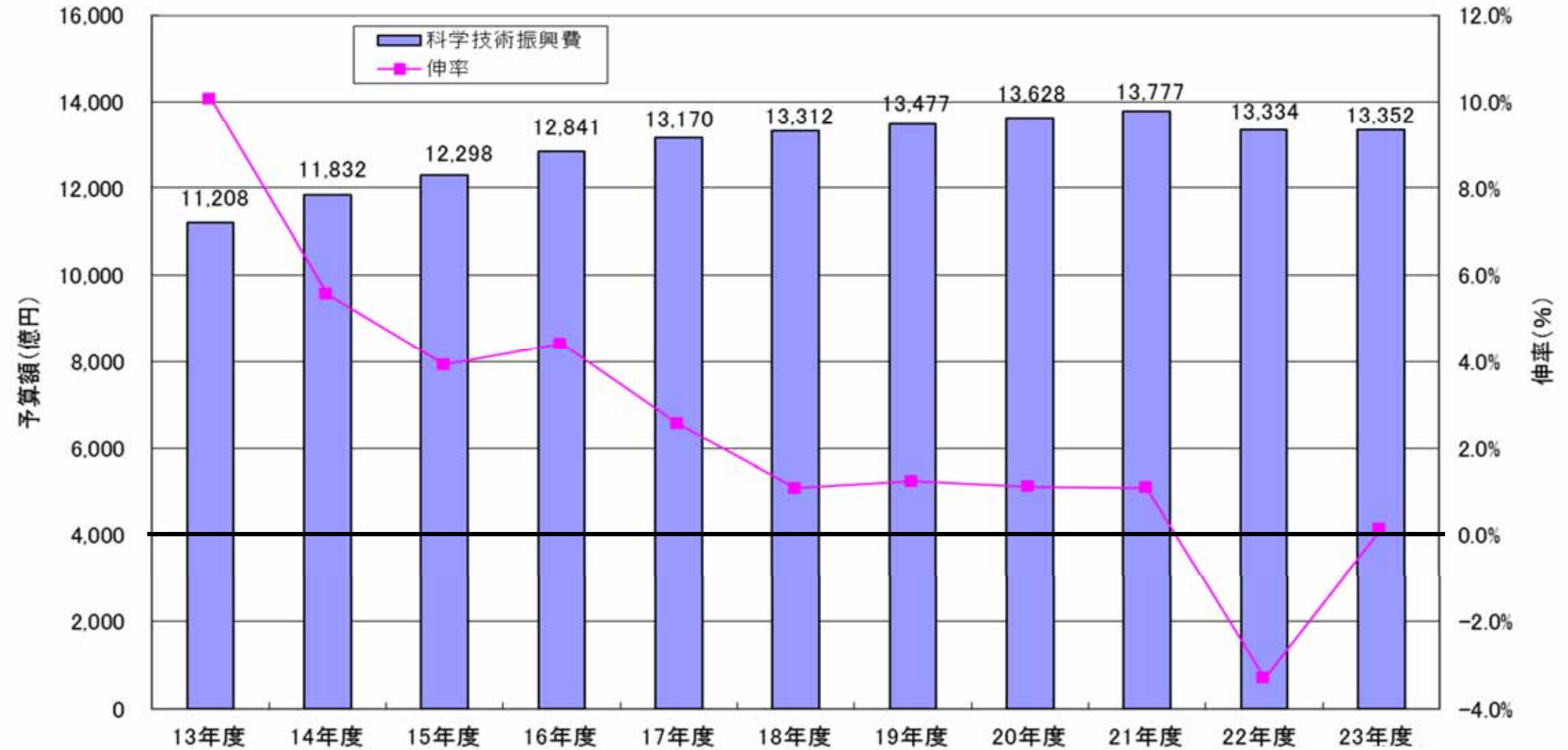
(単位:億円)

	平成22年度予算額				平成23年度予算額				増減
	一般会計	うち 科学技術 振興費	特別会計	計	一般会計	うち 科学技術 振興費	特別会計	計	
国会	11	11	0	11	12	11	0	12	0
内閣官房	636	0	0	636	670	0	0	670	34
内閣府	199	164	0	199	172	144	0	172	27
警察庁	24	21	0	24	22	21	0	22	2
総務省	596	435	14	610	535	431	0	535	74
法務省	64	0	0	64	64	0	0	64	1
外務省	118	0	0	118	116	0	0	116	1
財務省	14	11	0	14	13	10	0	13	0
文部科学省	21,824	8,572	1,412	23,236	23,145	8,929	1,349	24,494	1,259
厚生労働省	1,512	1,125	29	1,541	1,474	1,090	26	1,501	41
農林水産省	1,234	1,141	17	1,251	1,135	1,083	3	1,138	113
経済産業省	1,763	1,311	3,625	5,388	1,426	1,087	4,436	5,862	474
国土交通省	546	301	5	551	520	281	5	525	26
環境省	279	242	101	380	296	264	96	392	12
防衛省	1,714	0	0	1,714	968	0	0	968	745
計	30,531	13,334	5,204	35,735	30,570	13,352	5,915	36,485	750

平成22年度予備費・補正予算額			
一般会計	うち 科学技術 振興費	特別会計	計
0	0	0	0
188	0	0	188
0	0	0	0
0	0	0	0
24	12	0	24
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
606	343	0	606
0	0	0	0
0	0	0	0
914	753	245	1,159
0	0	0	0
1	0	0	1
0	0	0	0
1,733	1,108	245	1,978

平成23年度予算額 + 平成22年度予備費・補正予算額			
一般会計	うち 科学技術 振興費	特別会計	計
12	11	0	12
858	0	0	858
172	144	0	172
22	21	0	22
560	443	0	560
64	0	0	64
116	0	0	116
13	10	0	13
23,752	9,272	1,349	25,100
1,474	1,090	26	1,501
1,135	1,083	3	1,138
2,340	1,840	4,681	7,021
520	281	5	525
297	264	96	393
968	0	0	968
32,302	14,460	6,160	38,463

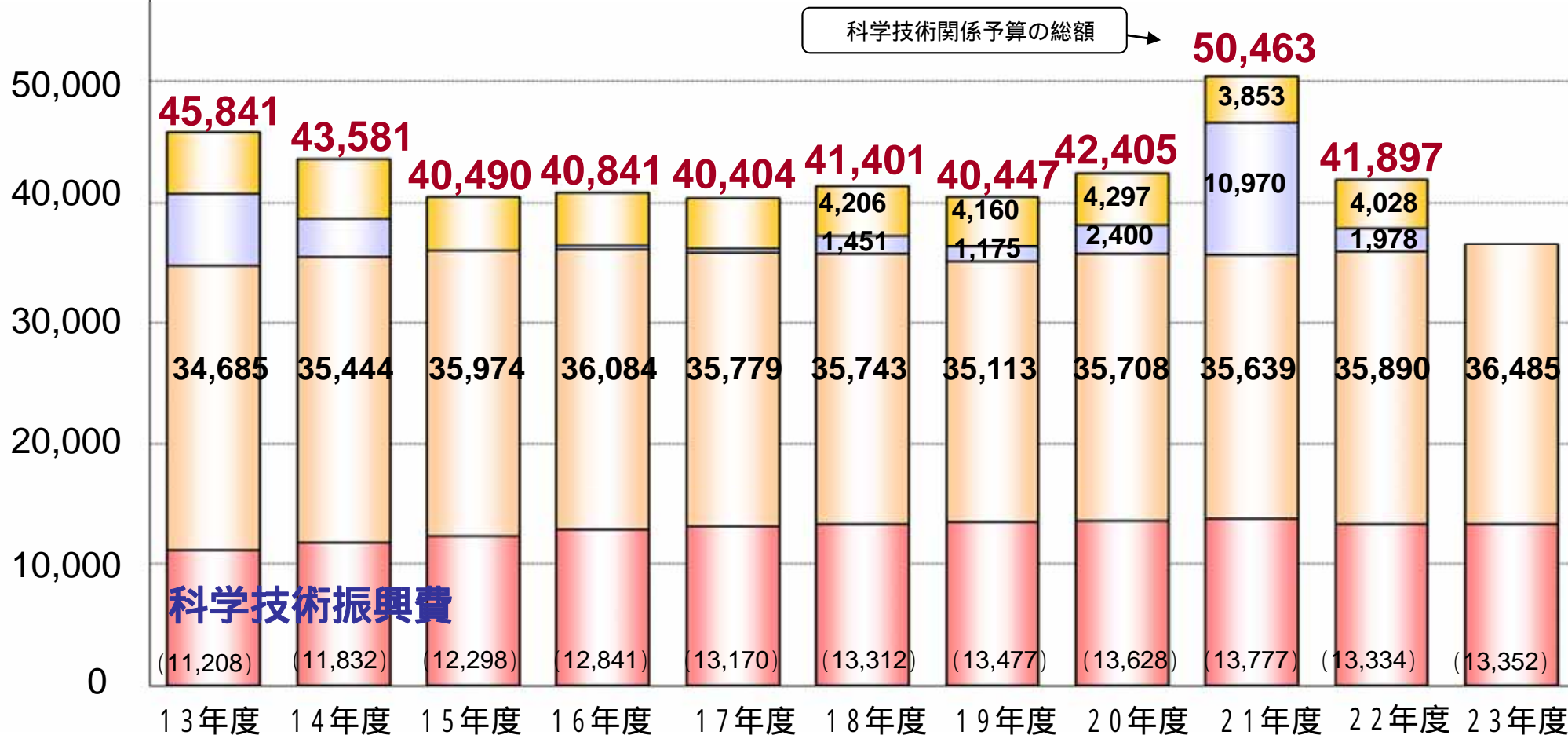
# 科学技術振興費の推移



# 科学技術関係予算の推移



(億円)



第1期 (8~12年度)      第2期 (13~17年度)      第3期 (18~22年度)      第4期 (23~27年度)

**第1期 (8~12年度)**  
基本計画での投資規模: 17兆円  
実際の前算額: 17.6兆円

**第2期 (13~17年度)**  
基本計画での投資規模: 24兆円  
実際の前算額: 21.1兆円

**第3期 (18~22年度)**  
基本計画での投資規模: 25兆円  
実際の前算額: 21.7兆円 (H22補正予算を含む)

**第4期 (23~27年度)**  
基本計画での投資規模: 25兆円

23年度予算額については、社会資本整備事業特別会計(治水勘定、道路整備勘定、港湾勘定)等を除いてとりまとめたものである



# 平成24年度概算要求・要望における科学技術関係予算【速報値】

(単位：億円)

	平成23年度 予算額	平成24年度概算要求・要望額【A】 (「東日本大震災からの復旧・復興 対策に係る経費」を除く)		「東日本大震災か らの復旧・復興対 策に係る経費」 【B】	平成24年度概算 要求・要望額 【A】+【B】	対前年 度増額	対前年 度増減 率
			うち「日本再生重点 化措置」要望額				
科学技術関係予算 計 +	36,432	37,358	4,128	3,765	41,123	4,690	12.9%
一般会計	30,517	31,729	3,700	3,745	35,474	4,956	16.2%
うち科学技術 振興費	13,352	13,932	2,035	2,574	16,506	3,154	23.6%
特別会計	5,915	5,629	428	20	5,649	266	-4.5%

- 注) 1. 本表は、各府省庁から提出されたデータを基に内閣府が速報値としてとりまとめたものであり、今後の精査により変更する場合がある。  
 2. 社会資本整備事業特別会計(治水勘定、道路整備勘定、港湾勘定)等については、除いて取りまとめたものである。  
 3. 各欄積算と合計欄の数字は、四捨五入の関係で一致しないことがある。

# 平成24年度概算要求・要望における科学技術関係予算【速報値】(各省別)

(単位：億円)

	平成23年度予算額				平成24年度概算要求・要望額【A】 (「東日本大震災からの復旧・復興対策に係る経費」を除外) うち「日本再生重点化措置」要望額								「東日本大震災からの復旧・復興対策に係る経費」【B】				平成24年度概算要求・要望額【A】+【B】				対前年度増減率
	一般会計	うち科学技術振興費	特別会計	計	一般会計	うち科学技術振興費	特別会計	計	一般会計	うち科学技術振興費	特別会計	計	一般会計	うち科学技術振興費	特別会計	計	一般会計	うち科学技術振興費	特別会計	計	
国会	12	11	0	12	13	11	0	13	3	2	0	3	0	0	0	0	13	11	0	13	13.8%
内閣官房	670	0	0	670	680	0	0	680	80	0	0	80	0	0	0	0	680	0	0	680	1.6%
内閣府	172	144	0	172	187	160	0	187	40	40	0	40	4	0	0	4	192	160	0	192	11.7%
警察庁	22	21	0	22	20	19	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	20	19	0	20	-10.2%
総務省	535	431	0	535	628	448	0	628	111	20	0	111	33	0	0	33	661	448	0	661	23.4%
法務省	64	0	0	64	54	0	0	54	1	0	0	1	0	0	0	0	54	0	0	54	-16.0%
外務省	64	0	0	64	64	0	0	64	0	0	0	0	0	0	0	0	64	0	0	64	0.0%
財務省	13	10	0	13	13	10	0	13	0	0	0	0	1	1	0	1	14	11	0	14	2.0%
文部科学省	23,145	8,929	1,349	24,494	23,776	9,353	1,374	25,149	2,649	1,580	20	2,669	3,174	2,158	0	3,174	26,950	11,511	1,374	28,323	15.6%
厚生労働省	1,474	1,090	26	1,501	1,803	1,201	16	1,819	389	147	0	389	43	43	0	43	1,846	1,244	16	1,862	24.1%
農林水産省	1,135	1,083	3	1,138	1,035	1,001	3	1,038	0	0	0	0	29	16	0	29	1,064	1,017	3	1,067	-6.2%
経済産業省	1,426	1,087	4,436	5,862	1,452	1,169	4,108	5,559	190	190	408	598	237	237	20	257	1,689	1,407	4,128	5,816	-0.8%
国土交通省	520	281	5	525	600	275	5	606	121	0	0	121	16	8	0	16	616	283	5	621	18.4%
環境省	296	264	96	393	313	285	124	437	56	56	0	56	178	111	0	178	491	396	124	615	56.6%
防衛省	968	0	0	968	1,090	0	0	1,090	58	0	0	58	30	0	0	30	1,120	0	0	1,120	15.7%
計	30,517	13,352	5,915	36,432	31,729	13,932	5,629	37,358	3,700	2,035	428	4,128	3,745	2,574	20	3,765	35,474	16,506	5,649	41,123	12.9%

- 注) 1. 本表は、各府省庁から提出されたデータを基に内閣府が速報値としてとりまとめたものであり、今後の精査により変更する可能性がある。  
 2. 社会資本整備特別会計(治水勘定、道路整備勘定、港湾勘定)等については、除いて取りまとめたものである。  
 3. 各欄積算と合計欄の数字は、四捨五入の関係で一致しないことがある。

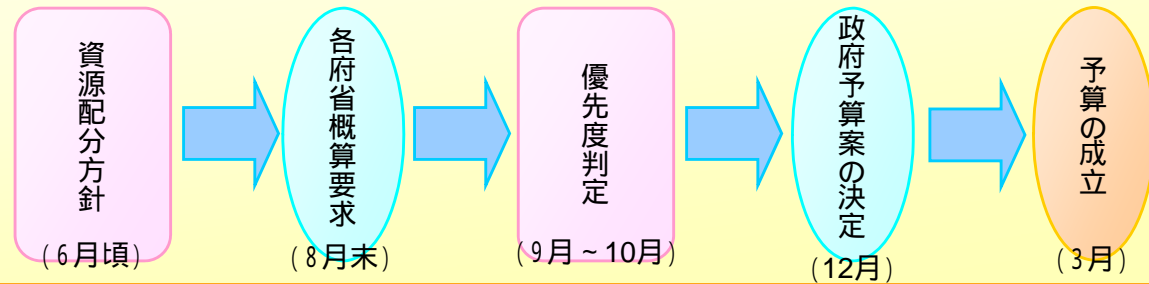


# 予算編成プロセスの改革

## 旧政権における編成プロセス

- ・ 6月に方針を提示
- ・ 概算要求後に各省の施策に対して優先度判定を実施

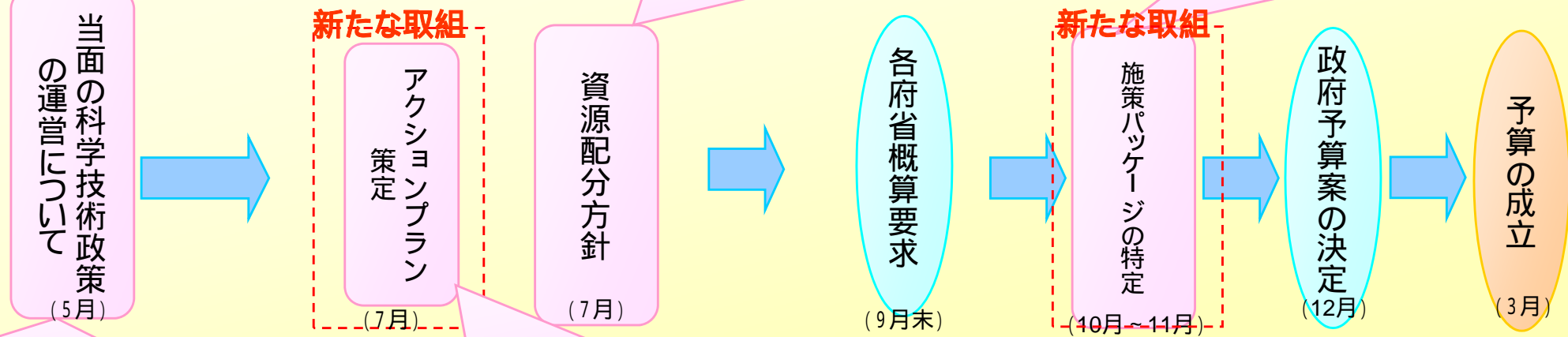
➡ 概算要求検討の**前倒し・通年化が必要**



## 政権交代後の編成プロセス

重点的に取り組むべき事項を提示

アクション・プラン以外に  
各府省が特に推進する施策を重点化



我が国が**取り組むべき課題**を提示

最重要施策を**政府全体が協力**して検討

## 平成24年度科学技術予算編成プロセスの効果

- 政府全体が協力して早期に検討
- パブリックコメントを実施
- 課題解決に特に重要な施策を各府省に提示
- 各府省連携の推進と予算要求の重複排除

## 予算編成プロセスの

- ➡ 通年化
- ➡ 透明化
- ➡ 重点化
- ➡ 効率化

を実現する  
**新たな取組**

# 科学技術に関する予算等の資源配分方針の概要

## I . 第4期科学技術基本計画期間における予算等の資源配分方針

科学技術関係予算（本省研究開発費、運営費交付金等）の全てに関する資源配分について

科学技術重要施策アクションプラン（AP）対象施策に資源配分を最重点化

これまでの優先度判定を見直し、これにとって代わる新たな予算編成プロセスを導入

第4期科学技術基本計画に掲げる政策を着実に実行し、重要課題への対応とともに基礎研究や人材育成を推進していくため、これを支えるために必要な研究開発投資を拡充

## II . 平成24年度における予算等の資源配分方針

AP対象施策への最重点化

復興・再生並びに災害からの安全性向上

グリーンイノベーション

ライフイノベーション

基礎研究の振興及び人材育成の強化

23年度補正予算における機動的かつ迅速な措置

世界トップレベルの科学技術力を強化

東日本大震災を乗り越え、将来にわたる持続的な成長と社会の発展を実現

# 科学技術重要施策アクションプラン

アクションプランのねらいは、最も重要と考えられる施策の方向性を概算要求前に示すことによって、政府全体の科学技術予算の重点化を誘導することである。

平成23年度予算編成において初めて実施。先行的に、グリーン及びライフの二大イノベーション、並びに競争的資金の使用ルール等の統一化を対象とした。

平成24年度予算編成においては、アクションプランを最も重要な政策誘導ツールの一つとして位置づけ、アクションプラン対象施策への科学技術予算の最重点化を図る。

